

令和2年10月16日

ワライカワセミ「アキーゴ」死亡事案について（ご報告）

（経緯）

令和2年10月12日（月曜日）、午前9時すぎ、担当飼育員が鳥の楽園のバックヤードを確認した際、死亡しているアキーゴを発見しました。

死亡していた状況から、前夜、アキーゴの部屋に侵入したイタチ等の動物に襲われたと考えられます。

（対応について）

当該のワライカワセミがいた鳥の楽園内にある飼育室では、従前から担当飼育員が、イタチ等の侵入防止対策を行っていましたが、事案発生当日に改めて点検したところ、排水の側溝付近の網が新たに破られていたことが判明したため、速やかに補修を行い、バックヤードにイタチ等の動物が侵入できないよう対応を行いました。

また、事案発生後、鳥の楽園全体の点検を行ったところ、鳥の楽園を囲む外周部分の金属網とコンクリート壁の間に、腐食による隙間を複数箇所発見したため、当日に外部からのイタチ等の動物の侵入を防ぐための応急処置を行い、本格的な修繕については、今後、対応してまいります。

今後は、今回の事案を踏まえた獣舎の点検強化を行い、再発防止に努めます。

（個体について）

ワライカワセミ「アキーゴ」（メス）：2017年4月12日生まれ、3歳